

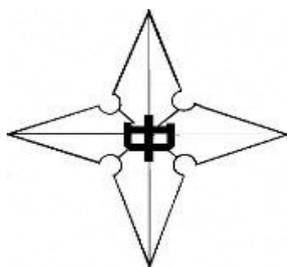
校外教育

研究紀要



学校教育目標

「日に新た 心豊かに たくましく」



希望を南十字につなぎ、
未来への煌めきをもとう！

研究主題

地域についての学びを起点に、
未来への希望と想いを抱く生徒の育成

さいたま市立南浦和中学校

埼玉県さいたま市南区辻6-1-33

TEL 048-863-0753

～ 藍青（らんせい）学年の目指す3年間 ～

学年	段階	イメージ	合言葉	呼びかけ	具体的な取り組み
1	準備する	取り掛かる	チャレンジ!	新しい自分の創造	挨拶・思いやり・挑戦
2	発展させる	固める	モディファイ!	より自分を練磨	挨拶・思いやり・誠実
3	まとめる	仕上げる	スタンド・アローン!	自分の力で未来を拓く	挨拶・努力・感謝

<本校の現状と実態>

- ・さいたま市南区の都市部と郊外の中間に位置し、周囲の特色ある地域に挟まれ、どちらかという地域的な特徴や帰属意識をもち難い、新興住宅地の多い辻地区に立地
- ・学習に対する保護者の意識は高い
- ・自分の考えを主張することや、お互いの意見を伝え合い、考えを深めることが苦手な生徒が多い
- ・思いやりの心を持ち、相手の気持ちを忖度できる生徒が、まだまだ少ない

・正しい自己判断にもとづき、主体的に進路を選択し、未来を切り拓こうとするたく

ましさに欠ける生徒が多い⇒どんどん校外に出て、様々な体験を通じて学習し、た

くましさを身に付けたい

『藍青』とは・・・
青は藍より出でて、藍より青し
氷は水これをなして、水より寒し

3年間の学年テーマ＝藍青（らんせい）

らんせい 『藍青学年』 3年間の計画

1年次

地域学習（4月～6月）



キャリア教育体験学習

（6月～3月）

「あんとれすくーる」



外環道清掃（11月）

校外学習（1月）



「フジテレビ番組制作体験」

2年次

未来くるワーク（7月）



広島平和新聞作成（10月）

高校出前授業（12月）



舘岩自然の教室（2月）

3年次

広島修学旅行（6月）

国際交流体験（12月）

進路実現への取組み（通年）

校外学習での体験
や、地域の人々との
交流を取組みの柱
とし、3年間の学年
経営の骨格として
いる

取組みの中心となる行事等

総合的な学習の時間等

<日常生活の中での視点>

- ・集団行動が、スムーズに行える⇒すべてにおいて5分前行動・無言移動・集団としての規律の尊重意識を持つ（個人としての規律意識が基盤）
- ・話をしっかり聴くことができる（個人・集団）⇒聞く姿勢（視線、態度、メモ取り等）を身に付ける
※さいたま市『潤いの時間』『人間関係プログラム』学習の成果を反映させる
- ・学びから得た重要なポイントを実践に移せる⇒良いところ・良いものをすぐに取り入れることができる

<キャリア教育の視点>

自分を知る 周囲の大人から学ぶ 自分の未来について考える 卒業後について考える 上級学校について深く知る

卒業後の未来を実現する意欲を強くもつ 合わせて、「地域に生きる自分」「地域に貢献していく自分」の意識を常に忘れない心をもつ

<平和教育の視点>

地域の成り立ちと戦争との関わりについて学ぶ

広く県内外の戦時中のような状況について学ぶ 特に、広島・長崎については深く理解を進める

広島で何を学ぶか、何を学んだのかについてまとめ、将来の世界や日本の在り方について、自分なりのビジョンを形成する
「変化の激しい現代社会の中で、自分の思考の基礎となるもの、自分の人生の糧となるような意識をもつ努力を始める」

